



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 東京汽船株式会社

上場取引所 東

コード番号 9193 URL <http://www.tokyokisen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 宏之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 佐藤 晃司

TEL 045-671-7713

四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	3,038	1.6	164	25.4	282	8.8	227	2.5
29年3月期第1四半期	2,991	2.8	219	9.7	310	10.4	233	21.5

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 310百万円 (110.3%) 29年3月期第1四半期 147百万円 (60.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	22.84	
29年3月期第1四半期	23.42	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	26,658	20,393	73.3
29年3月期	26,445	20,367	73.9

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 19,539百万円 29年3月期 19,543百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				28.00	28.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 29年3月期期末配当金の内訳 普通配当23円00銭 記念配当5円00銭

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,147	0.1	358	28.2	494	23.9	380	31.1	38.23
通期	12,116	2.3	413	50.1	680	40.7	555	43.9	55.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	10,010,000 株	29年3月期	10,010,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	61,717 株	29年3月期	60,931 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	9,948,676 株	29年3月期1Q	9,950,636 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、欧米先進国の景気が堅調に推移し、安定した為替相場を背景に製造業を中心に企業業績は回復傾向が続いております。また、雇用・所得環境は改善しているものの、海外情勢の不確実性の高まりから個人消費に慎重さが見られております。

当社グループの主たる事業である曳船事業を取り巻く状況につきましては、国内景気が回復基調となり、減少傾向が続いていた東京湾への入出港船舶数は、底打ち感が見られる状況となりました。

このような経済環境のなかで、当社グループは総力を上げて業績向上に努めた結果、売上高は前年同期に比べ47百万円増収の3,038百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

利益面では、原油価格が年初から上昇し燃料費が増加したことに加え、人件費や修繕費が増加し、営業利益は164百万円（前年同期比25.4%減）となりました。経常利益は、持分法による投資利益が増加しましたが282百万円（前年同期比8.8%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産売却益（曳船の売却益）が20百万円増加したものの227百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりです。

#### 曳船事業

曳船事業は、横浜川崎地区では、年初から燃料油価格が上昇し燃料油価格調整金が適用されたことや、タンカー、LPG船などの危険物積載船の作業が増加したこともあり増収となりました。また、東京地区も燃料油価格調整金の適用により増収となりました。一方、横須賀地区では、LNG船やタンカーの入湾数が持ち直しエスコート作業は微増となりましたが、ハーバータグ作業が減少し減収となりました。千葉地区では、燃料油価格調整金が適用され増収となりましたが、造船所作業が減少しほぼ横ばいとなりました。

また、その他部門では千葉県銚子沖洋上風力発電実証研究事業向けの交通船業務が前期末で終了したため減収となりました。

この結果、曳船事業セグメントの売上高は7百万円減少し2,157百万円（前年同期比0.3%減）となりました。

次に利益面では、営業費用のうち燃料費や人件費が増加し、営業利益は47百万円減少し147百万円（前年同期比24.4%減）となりました。

#### 旅客船事業

旅客船事業は、ゴールデンウィークが好天に恵まれたことで横浜港における観光船部門、久里浜・金谷間を結ぶカーフェリー部門ともに増収となりました。

この結果、旅客船事業セグメントの売上高は31百万円増加し671百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

利益面では、売上高は増収となりましたが燃料費や用船料が増加したことが響き、営業利益は14百万円減少し12百万円（前年同期比54.6%減）となりました。

### 売店・食堂事業

売店・食堂事業は、旅客船事業同様に天候に恵まれたことに加え、旗艦店の金谷センターでの団体客が増加し、売上高は209百万円（前年同期比12.3%増）、営業利益は4百万円（前年同期は1百万円の営業損失）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、213百万円増加し26,658百万円となりました。

流動資産の部では、現金及び預金が268百万円増加しましたが、売掛金が168百万円減少し、固定資産の部では、投資有価証券が第1四半期末時価評価により119百万円増加いたしました。

負債は、前連結会計年度末に比べ、187百万円増加し6,265百万円となりました。流動負債の部では、支払手形及び買掛金が86百万円減少し、賞与支給が第2四半期になるため賞与引当金が149百万円増加いたしました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、25百万円増加し20,393百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益が227百万円となり、剰余金の配当を278百万円実施したことで利益剰余金が51百万円減少し、その他有価証券評価差額金が80百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の73.9%から73.3%と0.6ポイント減少いたしました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現在までのところ概ね当初予想の範囲内で推移しており、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました発表数値から修正しておりません。

## 1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,203,590	11,471,968
売掛金	2,163,192	1,995,084
商品	22,309	22,847
貯蔵品	84,183	83,175
繰延税金資産	90,082	134,251
その他	251,791	273,696
貸倒引当金	△3,518	△3,725
流動資産合計	13,811,631	13,977,299
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	308,199	303,092
船舶（純額）	5,431,742	5,742,880
土地	1,435,628	1,435,628
その他（純額）	389,483	55,279
有形固定資産合計	7,565,052	7,536,880
無形固定資産	44,090	62,285
投資その他の資産		
投資有価証券	1,918,974	2,038,970
関係会社株式	2,532,607	2,468,597
繰延税金資産	178,539	179,364
その他	494,110	490,710
貸倒引当金	△99,609	△95,309
投資その他の資産合計	5,024,622	5,082,334
固定資産合計	12,633,766	12,681,500
資産合計	26,445,397	26,658,799

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	989,570	903,485
短期借入金	1,563,584	1,583,584
未払法人税等	210,349	143,311
役員賞与引当金	40,000	10,000
賞与引当金	225,884	375,026
その他	182,222	367,299
流動負債合計	3,211,609	3,382,706
固定負債		
長期借入金	313,091	297,279
役員退職慰労引当金	458,111	452,386
特別修繕引当金	398,404	394,207
退職給付に係る負債	1,424,645	1,430,416
繰延税金負債	237,569	277,029
資産除去債務	3,064	3,074
負ののれん	21,359	18,986
その他	9,641	8,955
固定負債合計	2,865,885	2,882,335
負債合計	6,077,495	6,265,042
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	500,500	500,500
資本剰余金	75,357	75,357
利益剰余金	18,710,877	18,659,506
自己株式	△43,793	△44,348
株主資本合計	19,242,941	19,191,015
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	351,763	432,517
為替換算調整勘定	42,562	2,604
退職給付に係る調整累計額	△93,805	△86,616
その他の包括利益累計額合計	300,521	348,505
非支配株主持分	824,439	854,236
純資産合計	20,367,901	20,393,757
負債純資産合計	26,445,397	26,658,799

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,991,015	3,038,400
売上原価	2,273,468	2,350,978
売上総利益	717,547	687,422
販売費及び一般管理費		
販売費	67,411	74,798
一般管理費	430,364	448,597
販売費及び一般管理費合計	497,775	523,396
営業利益	219,771	164,026
営業外収益		
受取利息	1,592	380
受取配当金	23,321	23,649
負ののれん償却額	2,373	2,373
持分法による投資利益	54,315	75,507
その他	15,211	22,411
営業外収益合計	96,813	124,322
営業外費用		
支払利息	6,200	4,588
その他	375	909
営業外費用合計	6,576	5,497
経常利益	310,008	282,851
特別利益		
固定資産売却益	50,332	71,136
特別利益合計	50,332	71,136
税金等調整前四半期純利益	360,341	353,987
法人税、住民税及び事業税	156,801	138,979
法人税等調整額	△55,302	△43,892
法人税等合計	101,499	95,087
四半期純利益	258,841	258,900
非支配株主に帰属する四半期純利益	25,810	31,698
親会社株主に帰属する四半期純利益	233,030	227,202



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	258,841	258,900
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50,048	84,225
退職給付に係る調整額	7,375	7,189
持分法適用会社に対する持分相当額	△68,623	△39,958
その他の包括利益合計	△111,296	51,455
四半期包括利益	147,545	310,356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	123,102	275,187
非支配株主に係る四半期包括利益	24,443	35,168

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計 (注)
	曳船事業	旅客船事業	売店・食堂事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,165,270	639,358	186,387	2,991,015	—	2,991,015
セグメント間の内部売上高 又は振替高	705	14,046	1,091	15,843	△15,843	—
計	2,165,976	653,405	187,478	3,006,859	△15,843	2,991,015
セグメント利益又は損失(△)	195,272	26,491	△1,992	219,771	—	219,771

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計 (注)
	曳船事業	旅客船事業	売店・食堂事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,157,971	671,127	209,301	3,038,400	—	3,038,400
セグメント間の内部売上高 又は振替高	705	16,662	1,116	18,483	△18,483	—
計	2,158,676	687,789	210,417	3,056,884	△18,483	3,038,400
セグメント利益	147,586	12,034	4,406	164,026	—	164,026

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。